

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2003 年 4 月 3 日 (03.04.2003)

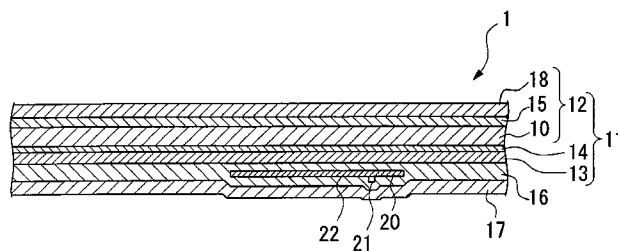
PCT

(10) 国際公開番号
WO 03/027950 A1

- (51) 国際特許分類⁷: **G06K 19/077**,
A45C 13/42, B64F 1/32, B65G 61/00
- (21) 国際出願番号: PCT/JP02/08725
- (22) 国際出願日: 2002 年 8 月 29 日 (29.08.2002)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2001-266349 2001 年 9 月 3 日 (03.09.2001) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 王子製紙株式会社 (OJI PAPER CO., LTD.) [JP/JP]; 〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目7番5号 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 志賀 正武, 外 (SHIGA, Masatake et al.); 〒169-8925 東京都新宿区高田馬場三丁目23番3号 ORビル Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AU, JP, SG, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, SK, TR).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書
— 請求の範囲の補正の期限前の公開であり、補正書受領の際には再公開される。
- (72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 藤木 保武 (FUJIKI, Yasutake) [JP/JP]; 〒133-0063 東京都江戸川
- 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: BAGGAGE TAG AND METHOD FOR USING BAGGAGE TAG

(54) 発明の名称: 手荷物タグ及び手荷物タグの使用方法



(57) Abstract: A baggage tag in which a recording layer is formed on one side of a laminate, a circuit element is fabricated on the side opposite to the recording layer of the laminate, the laminate is a laminate of a paper sheet and a plastic film. The Clark degree of the laminate in the direction where the recording paper is recorded, prescribed by JIS P8143, is 50 to 200. Therefore, the baggage tag is substantially free from troubles due to defective printing and free from the danger that the circuit element comes off and the baggage tag is pulled off during the transport of the baggage.

[続葉有]



WO 03/027950 A1



(57) 要約:

手荷物タグを、積層体の一方の面に記録層が形成され、回路素子が、積層体の記録層に相対する面に設けられ、積層体が、紙とプラスチックフィルムで形成された積層体であって、かつ、記録層を形成した積層体の J I S P 8 1 4 3 で規定する記録紙記録方向のクラック剛度が 5 0 ～ 2 0 0 であるものとするにより、印字不良によるトラブルの発生がほとんどなく、手荷物運搬時等において、回路素子の脱落や手荷物タグの引きちぎれ等の危険がない手荷物タグを提供することを可能とする。